

# あかね雲



## 輝け！新人ナースたち

### 松江赤十字病院新人ナース

松江赤十字病院では例年50人前後の新人看護師が就職します。新人看護師研修は1年間教育担当の看護師により継続的に取り組まれます。そして安心・安全な看護業務ができるよう頑張っています。

2013. 7.31

## CONTENTS

- ◆島根県看護協会の主な動き …… P1
- ◆理事会報告 …… P1
- ◆各種表彰受賞者 …… P2
- ◆平成25年度新役員紹介 …… P2
- ◆平成25年度島根県看護協会通常総会報告 …… P3
- ◆特別講演「改めて考えよう一愛・尊厳そして希望」 …… P3
- ◆災害看護支援体制の強化をめざして …… P4
- ◆職能委員会活動 …… P4
- ◆委員会活動 …… P5
- ◆医療・看護安全情報 …… P5
- ◆トピックス …… P6
- ◆ナースセンターだより …… P7.8

NO.136

湧水

## ゆうすい 寄り添う

隠岐島前病院 看護師長 松浦 幸子

隠岐島前病院はMRI、人工透析、分娩、開腹手術はできません。「ないものはない」、あるもので患者に寄り添う安心の離島医療を提供しています。私たちは最近、ねたきり植物状態の患者さんと介護者の15年間の在宅生活を支えることが出来たという経験をしました。

今では、多くのことを学ばせて頂いた事への感謝でいっぱいです。このことを臨床看護6月号に掲載する機会を頂きました。患者さんや皆さんとの出会いを大切に、相手の幸せを願い行動できるナースを目指し、皆様と共に魅力的な島根の看護を築くことを願っています。どうかよろしくお願い致します。



発行／公益社団法人島根県看護協会

発行責任者／春日 順子 編集／広報委員会

## 島根県看護協会の主な動き(4月～6月)

項目	月 日(曜)	実 施 事 項	出 席 者	場 所
日本看護協会事業	4月17日(水)	故見藤隆子先生を偲ぶ会	春 日 会 長	東京プリンスホテル
	5月10日(金)	理事会	春 日 会 長	JNAホール
	6月 4日(火)	日本看護協会通常総会(6/4・5)・職能別交流集会(6/6)	春日会長・代議員他	幕張メッセ
島根県看護協会事業	4月30日(火)	常務理事会	春 日 会 長 他	看護研修センター
	5月 8日(水)	理事会:第1回(5/2)第2回(6/15)第3回(6/29)	春 日 会 長 他	看護研修センター
	5月11日(土)	「看護の日」記念のつどい	春 日 会 長 他	くにびきメッセ
	5月24日(金)	日本看護協会代議員・予備代議員研修会	春 日 会 長 他	看護研修センター
	5月27日(月)	監査会	春 日 会 長 他	看護研修センター
	6月10日(月)	常務理事会・議長団打ち合わせ会	春 日 会 長 他	看護研修センター
	6月15日(土)	島根県看護協会通常総会	春 日 会 長 他	くにびきメッセ
	6月22日(土)	支部総会6/22松江・出雲・浜田・隱岐6/23大田・益田7/6雲南	春 日 会 長 他	
	6月27日(木)	セカンドキャリア看護職の開発と活用のためのセミナー	春 日 会 長 他	看護研修センター
	6月29日(土)	理事会(午前)・合同委員会(午後)	春 日 会 長 他	看護研修センター

## 理事会報告

### ◆第2回理事会 6月15日開催

#### 【協議事項】

1. 代表理事(会長・副会長)の選定
2. 代表以外の理事の選定
3. 会長代行及び専務理事代行の優先順位について  
以上承認

#### 【報告事項】

平成25年度7月1日以降の事務局体制について

### ◆第3回理事会

#### 【協議事項】

1. 島根県看護協会の活動方針について 承認
2. 委員会担当理事の役割及び運営について 承認
3. 研修会必携について 承認
4. 島根県看護協会職能委員会規則 承認
5. 合同委員会の運営と委員会活動計画について 承認
6. 平成26年度公益社団法人島根県看護協会通常総会開催について 承認 6月7日(土)くにびきメッセ

#### 【報告事項】

1. 島根県看護協会の動き
2. 平成26年度日本看護協会行事日程について

## 島根県看護協会の基本理念

1. 使命 人々の人間としての尊厳を維持し健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献する。  
・教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質向上を図る  
・看護職が生涯を通じて安心して働き続けられる環境づくりを推進する  
・人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図る
2. 活動理念 ・看護職の力を変革に向けて結集する ・自律的に行動し協働する ・専門性を探求し新たな価値を創造する
3. 基本戦略 看護の質向上、看護職の働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開の3つの使命に基づく事業領域において、政策形成、自主規制、支援事業、開発・経営、広報、社会貢献の6つの実現手法を用いて、人々の健康な生活の実現を図るものとする。

### 会員委員会

入会手続き 所属施設を通じて継続申請書・新規申請書をお届けしています。

申請書について 印字内容に変更がある場合は、必ず「変更あり」に○をつけ、該当箇所の下部に訂正内容を楷書でご記入ください。また、「本人控」は必ず切り離してお手元に保管してください。会員証が届くまでの間、会員であることを証明になります。

確認事項 取得されている職種の免許番号をすべて正確にご記入ください。また、印字されている番号が正しいかも確認ください。

平成25年度会員の  
手続きはお済ですか?

新規入会も  
お待ちしています!

## 各種表彰受賞者(敬称略)

**平成25年度日本看護協会名誉会員** 若月 恭子



島根県看護協会会員表彰

**平成25年度日本看護協会長表彰** 田辺美代子



島根県看護協会長表彰

**平成25年度島根県看護協会名誉会員** 板橋 和子

**平成25年度島根県看護協会長表彰 (五十音順)**

安達 良子	石倉八千代	糸賀かおる	岩本美智子	魚谷 節子
宇野 幸美	大庭 鶴子	落合 永美	門脇 章子	河瀬 裕子
高橋恵美子	立花 英二	友塚 陽子	松本 恵子	三島 弘子
三島三代子	森脇妃登美	棟近 初美	渡部 明子	

## 平成 25 年度新役員紹介 よろしくお願ひします



副会長 松江赤十字病院  
**小森 恵子**

新時代に向かい、期待されている看護職が「元気で仕事を続けられる」よう会員の皆さんとともに前進したいと思います。

未熟者ですが、会長の補佐役ができるように少しづつ研鑽してまいります。どうぞ、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



保健師職能委員長 雲南保健所  
**勝部かつこ**

この度、保健師職能委員長をお引き受けすることになりました。今年度は、保健師活動指針の普及を重点に取組むこととしています。色々な機関で働く保健師の皆様と地域に根ざした保健師活動について語り合いたいと思っております。よろしくお願ひします。



松江支部理事 松江市立病院  
**福田 里子**

このたび支部(松江)理事を務める事になりました。様々な職場環境がある中でWLBを推進しながら、会員相互の情報交換や学びの共有ができるように努力したいと考えています。どうぞよろしくお願ひします。



出雲支部理事 島根大学医学部附属病院  
**原 美知江**

このたび理事という大役に就任することになりました、島根大学医学部附属病院の原です。

公益を推進していくための努力をおします、また会員のみなさま方一人一人のご支援を頂き頑張る所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。



益田支部理事 益田地域医療センター医師会病院  
**斎藤 裕子**

この度、6月の総会において公益社団法人島根県看護協会益田支部理事として承認をいただきました、益田地域医療センター医師会病院の斎藤裕子です。大役ですが協会活動を通じ自分自身勉強していきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。



隱岐支部理事 隠岐広域連合立隠岐病院  
**佐藤 栄子**

今年度より、隠岐支部支部長の大役をいただき気の引き締まる思いであります。諸先輩方の御指導を賜りながら、隠岐支部の代表として地域活動・委員会活動に従事して参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 平成25年度 島根県看護協会通常総会報告

6月15日、松江市のくにびきメッセで出席者178名、委任状4,290名にて平成25年度通常総会は盛大に開催された。春日会長はあいさつで、公益社団法人として「人々の健康な生活の実現に貢献することを使命に、これまでにも増して公益活動を推進し、県民にとって存在意義のある職業団体として活動をしていく」と決意を述べた。また、平成25年度の重点事業について健康で働き続けられる職場づくりなど概要を説明し、協力を呼びかけた。

続いて、来賓の島根県知事(島根県健康福祉部長原仁史氏 代読)、松浦正敬松江市長、松浦昌代島根県看護

連盟会長より祝辞を受けた。

総会では板橋和子元県協会長の名誉会員推薦など一号議案から三号議案まで、賛成多数で承認された。



### 平成25年度重点事業

1. 健康で安全に働き続けられる職場づくり  
ワーク・ライフ・バランスの推進
2. 看護職の役割拡大の推進
3. 長期的な在宅療養を支える訪問看護の推進と介護領域における看護機能の強化
4. 看護職の卒後臨床研修制度の推進
5. 保健師活動の体制確保と機能強化
6. 助産実践能力強化とその体制整備

### 提出議題

- 第一号議案 名誉会員の推薦(案)  
 第二号議案 平成25年度役員、監事、推薦委員の選任(案)  
 平成26年度日本看護協会通常総会の代議員・予備代議員の選挙(案)  
※開票の結果、役員、監事、推薦委員、代議員、予備代議員は全員当選  
 第三号議案 平成24年度決算報告(案)及び監査報告  
※採決の結果、上記議案は、賛成多数で可決

### 特別講演「改めて考えよう—愛・尊厳そして希望」

島根県立こころの医療センター 田村 陽子

今回、石垣靖子先生の特別講演「改めて考えよう—愛・尊厳そして希望」を聴講させていただいた。石垣先生の今までの長年携わってこられたホスピスでのエピソードなどに触れ、感動と共にこれから私たちが目指すべき看護をもう一度考えさせられたように思う。石垣先生は講演のなかで、患者に寄り添い、愛と尊厳をもって接する事の重要性を述べておられました。日々の忙しい業務の中で、ともすれば効率よく業務をこなす事が重視されることもあったと思います。しかし、患者に寄り添い“愛”を持って接することで、患者がたとえ絶望の中にあっても尊厳や希望を支えることになるのだと改めて考えさせられました。そして、そのような看護をする事が私たちの喜びとなり看護師として輝

き続ける事ができるのだと学び、私のこれからの看護を考える上でとても有意義な時間となりました。



## 災害看護支援体制の強化をめざして

災害看護担当理事 德若 光代

### 今年も県総合防災訓練に参加

昭和58年7月23日、前日からの豪雨は島根県西部に大きな被害をもたらし、107人の死者・行方不明者をだし尊い命を失う体験をしてから今年で30年が経過しました。当時県内看護職の多くが、浜田・益田方面の被災地に出向き災害看護に従事したことは、今でも記憶に蘇ってくる出来事です。

その後、島根県では広域大規模災害の発生を想定して、地域防災力の向上および県民の防災意識の高揚を

図るための取り組みが継続されています。今年度は9月8日隠岐の島町で総合防災訓練が開催され、関係機関等57団体が参加します。県看護協会は県医師会と合同チームを組んで、避難所開設・運営訓練と応急救護所開設・運営訓練等を担当し、災害看護担当理事と隠岐支部の村上マサ子氏・佐藤栄子氏の3名が訓練に参加します。

### 貴方も災害支援ナースとして登録をしませんか！

看護協会は災害看護支援ナース養成研修と登録に取り組んでいて、現在44名の方が登録をされています。

今年度も災害看護研修を開催していますので、関心のある方は受講をして下さい。予測できない災害に備えて、災害支援ナースの登録にご協力をお願いします。

### 災害支援ナースの登録には下記手順が必要です。

- ① 災害看護研修『基礎編』平成25年7月12・13日 島根看護研修センター  
『実務編』平成25年9月12・13日 島根看護研修センター
- ② 災害支援ナース会員登録届の記入
- ③ 施設看護管理責任者を通して「災害支援ナース登録届」を県協会に提出
- ④ 県協会に災害支援ナースとして登録。
- ⑤ 派遣は、会員の状況を十分に配慮をして依頼するので、お気軽に登録をしてほしい。



## 職能委員会活動

### 平成25年度看護師職能委員会活動について

看護師職能委員長 津島 照美

今年度、看護師職能委員会はⅠ：病院領域とⅡ：介護福祉関係施設在宅等領域の2つの委員会で活動し、看護職が元気で働き続けることができるための支援のあり方を考えていきたいと思っています。Ⅰ領域は、11月2日「耀け中堅看護師！新人・子育て世代を支える世代への支援を考える」と題して研修会を、Ⅱ領域は、この領域で働く看護職の意見交換・交流の機会とし、看護職のネットワーク強化、日本看護協会の動きや最近の看護ケアなどの情報提供を目的に9月8日集会を予定しています。

准看護師2年課程通信制への進学支援は今年度も研修会を企画しています。進学し看護師免許を取得された先輩の体験談など、参考になる情報提供ができると思いますので、多くの方にご参加いただきたいと思います。また今年度は3職能合同研修会を担当し、「看護職のメンタルサポート」に関する講演や各職場での取組み紹介なども予定しています。

ぜひ活動にご参加いただき、現場のご意見をお聞かせください。それぞれの領域の課題発見・意見集約に努めたいと思います。

# 委員会活動

## 平成25年度教育事業委員会の活動について

教育事業委員会 委員長 高橋恵美子

今年度から島根県看護協会の教育枠組みが、日本看護協会「継続教育の基準Ver.2」に従って変更されました。その中で教育事業委員会では『ジェネラリストを育成する教育』を主に担当します。特定の分野・領域にとらわれないで、あらゆる対象者に質の高い看護サービスを提供するためのさまざまな研修会を実施する予定です。

これまで好評だった研修会は継続して実施するとともに、今年度は「フィジカルアセスメント(応用編)」「小児のフィジカルアセスメント」「職場のメンタルヘル

ルス」などを新たに計画し、より臨床のニーズに即した研修会を開催したいと考えています。また、研修会場についても島根県西部での開催も予定しており、少しでも多くの皆様が参加しやすいよう工夫しています。是非たくさんの方のご参加をお待ちしています。

また今年度は、次年度の研修計画立案に向けてニーズ調査を計画しています。教育事業委員会では、今後も会員の皆様にとってより魅力的で有益な研修会を企画していくたいと思っていますので、そちらにもご協力頂きますようにお願いいたします。

## 働き続けられる職場づくりをめざして

社会経済福祉委員会 委員長 永田 節子

今年度も看護職の働きやすい職場づくりの推進研修を行ないます。

8月10日(土)日本看護協会看護労働確保対策担当専門職:奥村元子氏に、「雇用の質向上:夜勤交代制勤務に関するガイドラインの普及・啓発」をテーマに講演していただきます。

その後、夜勤負担軽減についての取り組みや時間外短縮の取り組みをしている施設より現状報告をしていただきパネルディスカッションを行います。参加者と共に働きやすい職場づくりを考える研修にしたいと思

いますので多数、ご参加ください。

また、島根県看護協会社会経済福祉委員会では、ワーク・ライフ・バランス推進事業の一環として平成22年度に時間外勤務、夜勤・交代制勤務等実態調査を行いました。今年、看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドラインが配布されたことを受け、その内容を盛り込んだアンケートを行なうことで、実態調査とガイドラインの普及活動に繋げたいと思います。県内各施設、個人に向けて実施しますのでご協力をお願いします。

## 医療・看護安全情報

### 看護職が関与した医療事故報道について

日本看護協会が全国紙やインターネット等の事故情報を収集した2010年から2012年までの3年間の推移が

看護職の関与した医療事故報道件数(2012.1.1~2012.12.31 報道より)

単位:件数

大項目	分類	分類項目	2010年	2011年	2012年	2012年の事故の概要
日常生活の援助	1	食事と栄養	4(3)	0	0	
	3	清潔	3(3)	0	0	
	4	移送・移動・体位変換	1	1(1)	1	移送中の転落(看護補助者)
	5	転倒・転落	0	2(2)	2(1)	転落、転倒
	7	環境調整	1(1)	1(1)	2(1)	抑制による血流障害、抑制による傷害

# トピックス

## 感染管理認定看護師になりました



松江市立病院 伊藤 憲一

長年の手術室勤務の中で手術や滅菌業務を通して感染防止に携わってきました。次のステップとして感染管理を目指し、このたび松江市立病院で2人目の感染管理認定看護師となりました。

ほぼ20年ぶりの受験にはじまり、半年間の研修・実習、関東での生活など、慣れないことの連続でした。期間中いろいろなことがありましたが、認定という同じ目標をもった研修生同士で学び、支えあうことで無事研修を修了することができました。研修生のネットワークは今でも、これからも大切な宝物です。そして5月21日に認定審査を受け、7月4日に合格を頂きました。この期間はとても長く感じました。

院内外で問題となる感染症の発生状況を把握し、感染の拡大を最小限にするため、最新の科学的根拠に基づき、かつ現場に適した感染対策を実践します。また山陰の感染管理認定看護師のネットワークにも参加し、先輩方の力を借りながら安全で質の高い医療を患者さんに提供できるよう努力していきます。



雲南市立病院 茂富 良太

日本看護協会神戸研修センター感染管理認定看護師教育課程を修了し、認定審査に合格し感染管理認定看護師として認定されました、雲南市立病院の茂富良太です。

私が感染管理に興味を持ったのは、手術室に勤務異動となったのがきっかけでした。手術では人間の無菌的な部位へのアプローチが多く、滅菌された器具を使用しないと感染につながります。手術室業務を行う上で感染対策はとても重要であり、セミナーや研修会に参加して得た知識をもとに手術室の感染対策を改善していくことにやりがいを感じ、認定看護師を目指してみようと思い始めました。

研修を受けるにあたり入学試験、科目試験、修了試験、最後に認定審査など乗り越えなければならない壁がたくさんあり大変でしたが、同じ目標に向かって頑張る仲間や、何より家族の支えがあったからこそ今の自分があると感じています。

感染管理認定看護師として初心を忘れず謙虚な姿勢で活動を続け自施設の感染管理に尽力したいと思います。

### H25年度セカンドキャリア看護職の開発と活用のための セミナー(松江会場)を開催しました。

当日は高齢者施設の紹介・体験発表・交流会を行いました。

#### 参加者の伊藤留美子さんの感想です。



セミナーに参加して、以前から漠然と興味のあった老人ホームについて学んだ。介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護療養型医療施設の3施設があり、それぞれ属する法律や目的・看護職の配置基準等が違うことを知った。とくに、特別養護老人ホームに入所される方は終身で、生活を支える看護が大切であり、入所者のその人なりの健康な状態について、職員間での情報の共有が重要であると思った。コミュニケーション能力により、看護師の役割である入所者の疾病予防と早期発見、健康

増進も違ってくると感じた。人生の大先輩に感謝する心を忘れず、人間の尊厳を大切にしながら入所者の方の心身が健康な状態に保てるよう努力し、私たち自身が生活したいと思える施設づくりを目指していくなら素晴らしいと思った。施設で働いておられる看護職の皆さんのがんばりはたらないおられる姿に心打たれた。





## ナースセンター事業「ファシリテーションの技法」研修会

ナースセンター事業の一環として、6月30日(日)、「ファシリテーションの技法」研修会を開催しました。講師は熊本大学准教授／熊本大学附属病院 医療の質管理センター副センター長の菊池健先生。

“グループ活動が円滑に行われるよう、中立的な立場から支援を行うための手法や技術について学ぶ”ことをねらいとして企画しました。受講者はナースセンター就業相談員、WLB推進支援者、看護管理者・看護職90名近くの方の参加がありました。



### 「ファシリテーションの技法」研修会に参加して WLB 推進支援者 狩野 京子

私は、平成23年度から島根県看護協会のWLB推進支援者として3施設を担当させていただきました。WLBワークショップのグループワーク(GW)は、限られた時間で、インデックス調査で得られた自施設の現状を分析し、課題抽出、活動計画とロジカル思考で展開するものでかなりの集中力とエネルギーを必要とします。そこで、グループワークの進行をお手伝いするのが「推進支援者」ということになります。すなわち、「推進支援者」は、良きファシリテーターとして中立の立場でグループワークに参加するということです。



今回の研修では、「ファシリテーションの25のヒント」として、“推進支援者の心得”なるものを学びましたのでご紹介します。まず、「中立」とは、議論が空回りの時に質問を投げかけ、いいアイデアがある場合に提案し、その話題は本質じゃないと思えば、こっちを優先せよと指導しないことのようです。そして、ファシリテーターの姿勢として大切なことは、これまでの知識、経験、考え方などの既成概念を教え込むというティーチングではなく、新しい知識、経験、手順などの概念の創造を引き出すコーチングアプローチを心がけることだということを学びました。

## 2013年訪問看護師養成講習会開講中

～7月25日からは公開講座もはじまります。  
申し込み受け付け中～

### 僕たち受講しています



大田市立病院  
井上 和志

私は大田市立病院の一般病棟で勤務しています。受講の動機は在宅での生活を希望している患者さんに、早期からアセスメントでき、具体的な支援を行えるようになりたいと思ったからです。最初は緊張してなんだ講習会でしたが、交流会をしたことで気持ちが和らぎ、3ヶ月目の今は、受講生同士、和やかな雰囲気でとても楽しく講義をうけています。訪問看護ステーションに勤務しておられる網本さんと、男性2人、いろいろ意見交換もしています。

今までの研修では、訪問看護の概論や、利用者と家族の思い、在宅医療や地域看護、社会資源の種類や活用について新鮮な思いで、多くの学びを得ています。これから始まる実習も楽しみです。



訪問看護ステーションせきせい  
網本 陽輔

本年度4月より訪問看護ステーションに配属となり、初めて関わる訪問看護において求められることを1から学びたいと思い、講習会に参加しました。

講義では、訪問看護の特性や関係する諸制度、社会資源といった総論的な内容に始まり、現場実践に即繋がる看護技術や知識の紹介に至るまで、重要な事を初心者である私にも大変理解しやすく、お伝えいただいています。

又、他地域で活動されている訪問看護師や病棟勤務の看護師の方々とのグループワーク等を通して、意見・情報交換する機会にも恵まれています。毎回講義に参加するたびに、新たな気づきや学びを得て、自身の実践を振り返りつつ視野を広げることにつながっています。受講前には学習についているか不安でしたが、講師の先生やスタッフ、ともに受講している受講生からの励ましや指導を得て、また、職場の理解に支えられながら、ここまで学習を継続できています。

このあと実習を含めて10月末まで続きますが、訪問看護を利用される方々に信頼される看護を提供できるよう、実践力を高めていきたいと思います。

知識と技術を、もう一度学んでみませんか？病院等への再就業を応援します！

# 西部地区「看護職再就業支援講習会」にご参加下さい

- 仕事のプランがある方
- スキルアップしたい方
- 復職したいけど不安な方

**大歓迎です！**



**会場**

島根県立石見高等看護学院  
益田市昭和町20番15号

定員10名程度

資料代:2,000円

**申込方法**

島根県ナースセンターで裏面申込書によりFAX・郵送・メールにて受付ます。

**〆切 7月31日(水)**

※受講の決定については、通知いたします。

**対象**

- 未就業または再就業一年未満の看護職員
- 診療所等に勤務している看護職員

詳しくは

島根県ナースセンターへ  
お電話ください！  
**0852-27-8510**



島根県ナースセンターは看護職のための総合相談窓口です!!

## 臨床心理士による個別相談をはじめました。

- 職場でお悩み事はありませんか？
- 自分のキャリアについて一緒に考えてみましょう。

まずは  
お電話  
ください

**0852-27-8510**

メールでの相談は  
いつでもOK

E-mail:shimane@nurse-center.net

申込先ならびに問合せ先

〒690-0049 松江市袖師町 7-11 公益社団法人島根県看護協会・ナースセンター TEL 0852-27-8510 FAX 0852-25-3157  
E-mail:shimane@nurse-center.net



## 「CVPPPの取り組み」

島根県立こころの医療センター  
CVPPPインストラクター

梶谷 佳弘

CVPPP(包括的暴力防止プログラム)は、医療現場で起こる暴力や暴力リスクのある患者さんに適切に介入していくプログラムです。暴力が起らないようにするために早期から介入しその発生を予防すること、安全に暴力を回避する技術の習得、興奮が起った後に生じるストレスや不快な感情を軽減する効果などがあります。このプログラムで重要なことは暴力そのものに焦点を当てるのではなく、興奮している患者さんに対して援助者としていかに寄り添い、怒りが治まるように治療的に関わるかということです。

当センターでは5名のインストラクターと22名のトレーナーが中心となり、職員が適切な技術で対応できるように積極的に研修を行っています。患者との信頼関係を築き、暴力を防止することでお互いが安全で安心できる環境作りを目指し活動を続けています。



## INFORMATION インフォメーション

### 全国看護セミナー

日 時:平成25年8月31日(土)・9月1日(日)  
会 場:くにびきメッセ  
テーマ:「高齢者が人生を終える時期に必要となる  
ケアーエンド・オブ・ライフ・ケアー」

### 看護研究論文の質向上に向けた 査読活用のすすめ

日 時:平成25年9月13日(金)  
会 場:島根県立大学出雲キャンパス  
講 師:島根県立大学看護学部  
教 授:吾郷美奈恵氏・石橋照子氏  
梶谷みゆき氏

### 看護師職能Ⅱ領域集会「認知症ケア」

日 時:平成25年9月8日(日)  
会 場:看護研修センター  
講 師:島根県健康福祉部  
医療企画監 村下 伯氏

### 災害看護研修～実務編

日 時:平成25年9月12日(木)・13日(金)  
会 場:看護研修センター  
講 師:阪神高齢者障がい者支援ネットワーク  
理事長 黒田裕子氏

### 支部別・職員別会員数(合計) (平成25年7月22日現在)



暑い季節がまたやってきましたね。体調管理、暑さ対策をしっかりして、この夏を乗り切りましょう!さて、広報委員会は新たに3名のメンバーが加わりました。ますますパワーアップして魅力あるあかね雲の発行を目指したいと思います。

